



NPO法人 暴力防止情報スペース・APIS (アピス)

これはジャックのたてた いえに  
ねかせた こうじを  
たべた ねずみを  
ころした ねこを  
いじめた いぬをつきあげた  
ねじれたつもの めうしのちちをしぼった  
ひとりぼっちの むすめにキスした  
ほろをまとった おとこをけっこんさせた  
つつるあたまの ぼうさんをおこした  
はやおきの おんどりをかatterる  
むぎのたねまく おひやくしよう

This is the farmer sowing his corn,  
That kept the cock that crowed in the morn,  
That waked the priest all shaven and shorn,  
That married the man all tattered and torn,  
That kissed the maiden all forlorn,  
That milked the cow with the crumpled horn,  
That tossed the dog,  
That worried the cat,  
That killed the rat,  
That ate the malt,  
That lay in the house that Jack built.

マザーグース：谷川俊太郎



高校時代に暗唱するようになった「つかかさね唄」をウォーキングしながら唱えてみた。  
「はやおきのおんどり」を失念して、「つつるあたまのぼうさん」と「むぎのたねまく  
おひやくしよう」の関係に悩みなから20分間歩いた日になった。(横山恵子)

## Index

- とびらのうた (S) 1
- 巻頭言 (PT) ・ APIS 報告「わいわい・ゆるゆるトーク」(子育て支援グループ) 2
- 映画の紹介「シザーハンズ」(橋本令子) 3
- 会員からの報告「母親」と虐待の間(池田美とり) 4
- APIS 報告「地域で子育てを見守ろう～子どもが安心して育つために～」(山田悦子) 5
- プレゼンテーション
- The Presentation “APIS” (横山恵子) 6
- 都島区民まつり(鈴木登喜子) 7
- 活動記録 8



# 都島区民まつり

2014年9月27日(土) 11~17時

場所：大阪市都島区 毛馬桜之宮公園



夏の名残りの中、暑い日射し一杯の下、第40回都島区民まつりが毛馬桜之宮公園を会場に開催されました。

APIS が区民祭りに参加するのは今年で2回目です。昨年は APIS 単独での出店参加でしたが、今回は都島区社会福祉協議会のボランティア・市民活動センターの仲間の方々と一緒にです。



【ボランティア・市民活動パラダイス】と名付けられたテントでの催し

物は多彩で、「パステルアート」「ポストカード」「ミニフラワーアレンジメント」の手作りや、「指文字」を教わることもでき、「ジャンボ紙芝居」の上演が3回ありました。



APIS は昨年大好評だった CAP の人形劇を2回上演し、「あんしん・じしん・じゆうの木を作ろう」ももちろんやりました。人形劇では、身を守るための練習の CAP の特別な叫び声を出す子どもたちの声が公園内に元気に響き渡りました。どのコーナーも家族、きょうだい、お友達や知り合い同士でたくさんの方が参加して下さいました。

APIS からスタッフとして参加したのは5人。福引きのコーナーも賑やかに担当し、たくさんの笑顔に出会いました。ボランティア仲間の人と話をしているうちにまるで以前からの友人の様に感じられ、楽しく会話がはずみました。そんな時「ボランティア活動を私もしたいなあと思っているんですが」と上品なお婦人が声をかけてくれました。思いもかけない、こんな形でボランティアの輪が根づいていくすごさを感じた都島区民まつりでした。



(鈴木登喜子)

### メールで情報提供しています

希望される会員の方に APIS の事務所に届く様々な情報をお届けしています。

例えば、連携する団体主催の講座や講演会の案内、大阪府や大阪市からのお知らせなど。

希望される方は APIS 事務所までアドレスをお知らせください。

E-mail: [npo-apis0601@kki.biglobe.ne.jp](mailto:npo-apis0601@kki.biglobe.ne.jp)